

すべての人に、安心と安全を届けたい

「私たちが生産する軽自動車で、日本の狭い道路事情にマッチした緊急車両をつくろう！」
…それがすべてのはじまりでした。

2011年3月11日 東日本大震災。
「被災した方々の力になりたい。」
…ヤチヨは、いち早くYVAP
(ヤチヨ ボランティア アシスト プログラム) を
立ち上げ、宮城県石巻市の復興に取り組みました。

繁華街、沿岸部・山間部、
古くからの集落、住宅地、etc.

ヤチヨには、「軽自動車」をつくる
技術と実績とがある



想い

着想

技術

日本の狭い道路事情にマッチしたクルマ
=「軽自動車」



ヤチヨには、「特装车」を仕立てる
ノウハウがある

地震の爪痕は、道路環境を極度に悪化させ、
救助の手を阻んでいるかのようでした。

ヤチヨは、得意とするものづくりで、もっともっと世の中に貢献できる！



搬送される方々の負担を
どう軽減しよう？

応急処置が
できるようにするには？



ストレッチャーは
どう積もう？



こまわり救急
Maneuverable Ambulance

清潔な車内を
どう実現しよう？



収納スペースは
どのくらい必要？



さらに軽自動車づくり、特装车づくりのプロとして、機能を徹底的に追求し、磨きあげる！